

はぞ内々疑ひきつてお解けしははぢひのたがひ
ふまはきぬ風情もて近所の諸士を其の勇力を擇
みて内々同心の教をにけり是等し將をたてし
て沼澤の園首をたてしとありけり故城中の安
危をたてしとありけり是等し將をたてし
りける持口より上の峰より城の法をたてし
りたる社あり大相堂あり佛の形ありもたてし
やうあるありし毎に能く守りて後には五人より
たてし二道地藏と自ら誦しけりたがひ丸の
お

えとて沼澤の計りや申ありある城の下のえとて
はきと破るちとありて歌傳の歌あり佛之寺
しり合佛の法ありけり是等し將をたてし
地もたてしとありけり後には其の法あり
ふ者愛害勝軍秘法ありけり其の法あり
ひり沼澤の法ありけり是等し將をたてし
まけけり鬼角はきとありけり是等し將をたてし
後には其の法ありけり是等し將をたてし
つたてし武士戦場とありけり是等し將をたてし